

検定試験当日の新型コロナウイルス対策につきまして

当協会では、2月28日（日）「2021年度 冬期全国一斉日本メイクアップ技術・知識検定試験」の運営に際しまして、新型コロナウイルス対策を以下のようにとって参ります。

【対策内容】

- ・スタッフ、試験官の検温、使い捨て不織布マスクの着用及び、手洗い、消毒などを徹底いたします。
- ・机、椅子、ドアノブなどの清掃・消毒の強化をいたします。
- ・試験会場ごとに、手指消毒液を設置いたします。
- ・可能な限り、会場の窓やドアを開け、換気をいたします。
- ・会場収容定員に対して、半数以下の受験者人数で実施いたします。
(政府発表のイベント開催基準に基づく)。
- ・受験者同士の座席は、前後左右を開けます。
- ・一部会場におきましては、飛沫防止用パーテーションを用意いたします。

【次の状態に当てはまる方は、受験を控えてください。(モデルも含む)】

- (1) 新型コロナウイルス感染症に罹患している方
- (2) 37.5℃以上の発熱をしている方
- (3) 息苦しさ(呼吸困難)・強いだるさ(倦怠感)等の症状がある方
- (4) 新型コロナウイルス感染症患者との濃厚な接触があり、保健所から外出を制限されている方

【受験者及び、モデルの皆さまへのお願い】

- ・不織布マスクを口・鼻を覆った状態で着用してください。
(フェイスシールド・マウスシールドのみの使用は禁止といたします)
モデルの皆さまは、試験官の指示があるまでマスクを外さないでください。
- ・当日、朝の検温をお願いします。受付時にも検温を行い、37.5度以上(感染症法に基づく発熱基準)の方は、受験することはできません。(モデルも含む)
- ・試験会場内及び、試験会場周辺において密集しないでください。
- ・試験会場内及び、試験会場周辺において会話はできるだけお控えください。
- ・受付時、前後の間隔をあけて並び、受験票は受付スタッフへ手渡しせず、スタッフが確認できるよう見える位置でかざしてください。
- ・当日は、換気のため可能な限り窓やドアを開けます。室温の高低に対応して容易に着衣・脱衣できるよう、服装には十分注意してください。

感染症対策を目的とした試験官の指示に従わなかった場合、退出いただき試験は失格となりますのでご注意ください。

※試験会場において、万が一、クラスター(感染集団)が発生した場合は、受験者の連絡先等の個人情報を、保健所等の公的機関に提供することがあります。